

～食育についてわかりやすく発信～
「食育ピクトグラム」公開
農林水産省 HP で無料ダウンロード可能

農林水産省消費・安全局消費者行政・食育課より委託を受け、株式会社ブランド総合研究所(東京都港区 代表取締役 田中 章雄)は令和2年度食育活動の全国展開委託事業(食育推進プラットフォーム構築及び食育に関する事例収集)において「食育ピクトグラム」を作成し、このほど農林水産省のホームページで公開しました。

農林水産省「食育ピクトグラムのご案内」 <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/pictgram/index.html>

◆「食育ピクトグラム」とは

「食育」を、多くの方に身近なものとして感じ、実践してもらうことを目的として、わかりやすいキャッチコピーとマークを組み合わせ12個のピクトグラムに表現しました。教育現場はもとより、食育の取組を行う食品関連企業や、健康経営に関心のある一般企業など、幅広く使っていただくことで、これまで食や食育に関心が低かった方々にも、「食育」を訴求し、健全な食生活を実践してもらうことを目的としています。

農林水産省のホームページでは、12個の「食育ピクトグラム」を公開。「食育ピクトグラム利用規約」を遵守の上、食育の取組についての情報発信及び普及啓発を目的とした、資材、食品等の商品の包装、ポスター、リーフレット、店頭のPOP、書籍、名刺等に自由使ってもらえるよう、各種アイコンのダウンロードも可能になっています。

◆12個の詳細について

1 みんなで楽しく食べよう

家族や仲間と、会話を楽しみながら食べる食事は、心も体も元気にします。

2 朝ご飯を食べよう

朝食の摂取は、健康的な生活習慣につながります。

3 バランスよく食べよう

主食・主菜・副菜の組み合わせた食事で、バランスの良い食生活になります。

4 太りすぎない やせすぎない

適正体重の維持や減塩に努めて、生活習慣病を予防します。

5 よくかんで食べよう

よくかんで食べることにより歯の発達・維持、食べ物による窒息を防ぎます。

6 手を洗おう

食品の安全性等についての基礎的な知識をもち、自ら判断し行動する力を養います。

7 災害にそなえよう

いつ起こるかも知れない災害を意識し、非常時のための食料品を備蓄しておきましょう。

8 食べ残しをなくそう

SDGs(注)の目標である持続可能な社会を達成するため、環境に配慮した農林水産物・食品を購入したり、食品ロスの削減を進めたりします。

(注)SDGs(平成 27(2015)年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」における持続可能な開発目標)

9 産地を応援しよう

地域でとれた農林水産物や被災地食品等を消費することは、食を支える農林水産業や地域経済の活性化、環境負荷の低減につながります。

10 食・農の体験をしよう

農林漁業を体験して、食や農林水産業への理解を深めます。

11 和食文化を伝えよう

地域の郷土料理や伝統料理等の食文化を大切にして、次の世代への継承を図ります。

12 食育を推進しよう

生涯にわたって心も身体も健康で、質の高い生活を送るために「食」について考え、食育の取組を応援します。

=====

※食育ピクトグラムのダウンロードはこちら

農林水産省「食育ピクトグラムのご案内」 <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/pictgram/index.html>

〈本リリースに関するお問合せ〉

株式会社ブランド総合研究所)

担当:杉山(すぎやま)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1 丁目 8-5 TEL:03-3539-3011 email : nst@tiiki.jp



笑顔と口を開けている顔



朝日とご飯



食事バランスガイドコマ



体重計



よくかんで食べる子ども



清潔な手



ペットボトルと缶詰



食べ残したお皿



海・山と生産者



作物を持つ手



茶碗とお箸



食育を広める